

令和4年度 学校評価 教員自己評価アンケート集計結果

評価平均 2.8 以下（概ね 1/4 が「2 以下」と評価した項目）

※ 重点項目として学部等で検討

I 児童生徒や教員自身に関する評価項目（保護者と共通項目）

※ パーセントについては、小数点以下第1位を四捨五入しており、合計が100%になっていない項目があります。

	評 価 項 目	4		3		2		1		評価平均	改善策等（学校関係者評価【保護者】後、学部等で検討）
		大変良い		良い		不十分		かなり不十分			
1	児童生徒は、自分から学習や活動に取り組むように育っていますか。	4	14%	23	79%	2	7%	0	0%	3.1	「3 児童生徒は、自分から仕事やお手伝いをするように育っていますか。」について ・長期休業中の課題としている「〇休みにチャレンジ」について、さらに家庭と連携しながら取り組んでいく。 ・学校として家庭に働き掛けるためには、キャリアパスポートの目標の一つに手伝いを意図的に入れるなどしていくことを検討していく。 ・高校生段階としては、「手伝い」という表現よりも「家庭での役割」として伝えていくようにしたい。 ・手伝いについて、家庭で話す場などを作る。家庭と学校とで共有して褒める場を多くする。 ・他の生徒が取り組んでいる手伝い等を紹介するなど、情報を広めていく。 別紙「自己評価（教職員）に対するご意見」「よりよい学校とするための改善策やご意見等」について ▲授業や学校生活に時間的な余裕がない。 ▲多くの科目を時間に追われているような学びになっていないか。 →1年間ではなく、当該学部の期間を見通した教育課程を編成するよう工夫する。 ▲SDGs の情報発信が多いグループ以外のグループはどうなっているのか。 ▲国数の学習の情報がない（懇談のみ）。 →学級だよりの適切な枚数や回数を学部で検討する。 →個人情報の取扱いに留意しながら、ICTの活用によって学習プリントや写真、動画等の共有が可能なか検討する。 →連絡帳や送迎時により情報を伝えられるように、担任と教科等の担当が密に連絡を取るようになる。
2	児童生徒は、人とかかわりを受け入れたり、人とかかわろうとしたりしますか。	7	24%	21	72%	1	3%	0	0%	3.2	
3	児童生徒は、自分から仕事やお手伝いをするように育っていますか。	0	0%	26	90%	3	10%	0	0%	2.9	
4	教員は、児童生徒への言葉掛け、接し方が適切ですか。	2	7%	27	93%	0	0%	0	0%	3.1	
5	教員は、児童生徒一人一人に応じた指導・支援を行いましたか。	4	14%	21	72%	4	14%	0	0%	3.0	
6	教員は、児童生徒にとって分かりやすく学びやすい学級づくりに取り組みましたか。	7	24%	21	72%	1	3%	0	0%	3.2	
7	教員は、児童生徒の生活習慣や健康管理についての相談に丁寧に対応しましたか。	8	28%	19	66%	2	7%	0	0%	3.2	
8	教員は、学習状況についての情報提供を十分に行いましたか。	8	28%	21	72%	0	0%	0	0%	3.3	
9	教員は、卒業後の生活に向けての学習、情報提供を十分に行いましたか。	4	14%	24	83%	1	3%	0	0%	3.1	
10	笑顔あふれる元気な学校になっていますか。	3	10%	25	86%	1	3%	0	0%	3.1	
11	明るく安全な学校になっていますか。	4	14%	25	86%	0	0%	0	0%	3.1	
12	明るく信頼できる教師集団だと思いますか。	4	14%	22	76%	3	10%	0	0%	3.0	

Ⅱ 経営の方針・重点（教員のための項目）

	評 価 項 目	4		3		2		1		評価平均	改善策等（自己評価後、学部等で検討）※ 重点項目
		大変良い		良い		不十分		かなり不十分			
1	大学・校長等の経営方針に基づき、教育課程全体を通して、子どもに生きる力を育むことができましたか。										「1(1)カリキュラム・マネジメントを踏まえた教育課程の編成に努めましたか。」について ・前期・後期等のタイミングで年間指導計画の評価（計画の実施状況の確認と改善）を行う。 ・同時期での他教科との関連を踏まえた単元・授業づくりを意識する。 ・年度末にまとめて行うのではなく、夏休みなど定期的な話し合いの機会が必要。 ・教科部会で各学部の系統性を考えるようにしていく。 ・今年度、単元を短期間で設定しすぎた感があるので、適切な時数で単元を構成し、計画するようにする。
	(1)カリキュラム・マネジメントを踏まえた教育課程の編成に努めましたか。	1	3%	23	79%	4	14%	1	3%	2.8	
	(2)教職員の協働に基づく学校経営・教育実践の推進ができましたか。	1	3%	26	90%	2	7%	0	0%	3.0	
	(3)安全・安心な教育環境の下で教育活動を実施することができましたか。（いじめ撲滅、体罰の禁止、危機管理への対応）	7	24%	21	72%	1	3%	0	0%	3.2	
2	12年間をつなぐ、切れ目ない一貫教育の推進（指導内容・方法の継続性の重視）を図ることができましたか。										「2(1)個別の指導計画等の活用と確実な引継ぎによる一人一人の実態に応じた適切な指導ができましたか。」について ・評価規準を基に、一人一人に応じた個別の目標を設定するようにしていく。 ・適切に目標を設定し、評価を端的にまとめる。個別の指導計画の活用までにまだ不十分さがあるので、一人一人の各教科の資質・能力を明確にしていく。 ・評価を踏まえた自立活動流れ図の見直しを図る時間を設け、今後の指導に生かしていく。
	(1)個別の指導計画等の活用と確実な引継ぎによる一人一人の実態に応じた適切な指導ができましたか。	1	3%	19	66%	7	24%	2	7%	2.7	
	(2)もてる力を引き出し、社会的自立を目指したキャリア教育の推進ができましたか。	4	14%	24	83%	1	3%	0	0%	3.1	
	(3)新学習指導要領を踏まえた学習指導の改善を行いましたか。	8	28%	19	66%	2	7%	0	0%	3.2	
3	教員の専門性（実践的指導力、教育研究）の向上とセンター的機能の発揮を図ることができましたか。										「5(2)業務改善（意識改革と業務量削減）の推進と担任・分掌部業務のさらなる見直しを行うことができましたか。」について ・担任業務、分掌業務（学校行事等含む）の繁忙時期を把握し、業務を調整するように年間計画を立てる。 ・部会記録のデジタル化など、ICT機器をを有効活用する。 ・業務のさらなる精選をしていく。 ・個別の指導計画の表記の仕方を検討する。
	(1)確かな児童生徒理解に基づく学級・学部運営ができましたか。	4	14%	23	79%	2	7%	0	0%	3.1	
	(2)学校研究の充実と外部への提供・発信を行うことができましたか。	5	17%	19	66%	5	17%	0	0%	3.0	
	(3)OJTの推進と大学教員との積極的な連携を図ることができましたか。	0	0%	26	90%	3	10%	0	0%	2.9	
4	家庭、地域、大学、四附属学校園、関係機関との連携の充実を図ることができましたか。										
	(1)信頼関係に基づく連携と活動の充実を図ることができましたか。（PTA、放課後等デイサービス、就労関係機関等）	5	17%	23	79%	1	3%	0	0%	3.1	
	(2)教育実習、介護等体験等へ適切に対応することができましたか。（今年度は介護等体験の受け入れはなし）	10	34%	19	66%	0	0%	0	0%	3.3	
	(3)「交流及び共同学習」の充実、かかわりや絆を広げる、深める活動の継続を行うことができましたか。	4	14%	21	72%	4	14%	0	0%	3.0	
	(4)学校公開やHPの活用などの情報の発信に寄与することができましたか。	2	7%	26	90%	1	3%	0	0%	3.0	
5	附属学校の教育課題への対応と働き方改革への一層の取組みを図ることができましたか。										
	(1)附属学校のあり方や役割について課題意識を持って学校経営に参画することができましたか。	0	0%	26	90%	3	10%	0	0%	2.9	
	(2)業務改善（意識改革と業務量削減）の推進と担任・分掌部業務のさらなる見直しを行うことができましたか。	0	0%	20	69%	6	21%	3	10%	2.6	

Ⅲ 基本姿勢とマネジメント（教員のための項目）

	評 価 項 目	4		3		2		1		評価平均	改善策等（自己評価後、学部等で検討）※ 重点項目
		大変良い		良い		不十分		かなり不十分			
1	慣例的なことやこれまでのやり方にとらわれず、常に創造的な取組を行うように心がけている。	1	3%	27	93%	1	3%	0	0%	3.0	「5 仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の実現に向け努力している。」について ・指導計画等以外の業務で日々どのように時間を掛けているのか共有し、削減できるところを検討する。 ・教材作りにおいて、類似した教材のデータを活用する。 ・業務が増えている分、何かを減らさない限り変わらない。 ・仕事の内容を把握し、計画的に仕事をする。
2	課題意識を持って仕事に取り組み、その解決を図っている。	2	7%	26	90%	1	3%	0	0%	3.0	
3	仕事の効率化を図りながら、日々の業務に取り組んでいる。	4	14%	18	62%	6	21%	1	3%	2.9	
4	困ったことや慣れない仕事などは、周りの人に相談しながら仕事を進めている。	11	38%	16	55%	2	7%	0	0%	3.3	
5	仕事と生活の調和（ワークライフバランス）の実現に向け努力している。	4	14%	18	62%	5	17%	2	7%	2.8	
6	今年度の学校経営グランドデザインに示す学校経営の柱や方向性をふまえ、目標達成に向けた取り組みを行ってきましたか。	3	10%	25	86%	1	3%	0	0%	3.1	
7	今年度の学校経営グランドデザインが目指す学校改革の内容を理解し、学校・学部・学級経営に努めましたか。	3	10%	25	86%	1	3%	0	0%	3.1	
8	今年度の学校経営グランドデザインが目指す地域貢献の内容を理解し、学校・学部・学級経営に努めましたか。	1	3%	27	93%	1	3%	0	0%	3.0	